

# 沖縄で何が起きているのか

滝沢 村端浩

## 民意無視の基地建設強行に 沖縄県民の怒り爆発

翁長知事  
辺野古の埋め立て  
承認を取り消し

沖縄県の翁長知事は、9月14日、前知事による辺野古の埋め立て承認を取り消しました。その理由は次の三つです。

第一は、普天間基地の代替の根拠が薄弱であること。第二は、大浦湾の貴重な自然環境を損ない、周辺住民に大きな被害を与えること。

第三は、在日米軍基地の73・8%を抱える沖縄と本土の格差拡大や加重負担の固定化につながることを。これに対して、政府は「法的に瑕疵(かし)はない」と真つ向から否定し、工事を続行する姿勢を示しました。

沖縄県民の総意は  
普天間基地の即時撤去、新基地建設反対

沖縄では、米兵による女子児童暴行事件(95年)、国際



キャンパスシユワフ前で抗議の声をあげる県民

### 議会傍聴記

9月定例一般質問は9月15、16日に開催されました。傍聴したお二人に感想を書いていただきました。



9月15日の議会一般質問を傍聴し、直接町の課題等を聞くことができました。池田町として少子化問題にどう取り組むのか、「花とハーブの美しいまち」を名実ともに実現させるには何が大切かなど、興味がありました。子育て世代の経済的支援についてはさらに今後検討するとの回答がありました。

小学校を1校にする統合問題について議員から、5年後2校ともすべての学年が1クラスになった時、切磋琢磨できるたくましい子どもにならないのではないかと1クラスを心配する旨の質問がありました。町としては文科省の意向に添う方針であり、今すぐ統合を検討する時期ではな

いとのが考えが示されました。20人規模であれば1クラスでもむしろ教師の目が届き、個別指導がしやすい、生徒の発言回数が増える、自分に自信がつく等のメリットがある、地域にとって学校の存在は非常に重要である、との返答がありました。私も同感でした。

(薄井百子)

2日目は3名が質問にたち、S議員は主に学校教育の現場の問題を取り上げました。学力テストは今後も公表はしない、又スマホは学校に持ち込まないなどと答えました。

服部議員は、マイナンバー制度、国保税の軽減、子供センターの開放時間の拡充、臨時保育士の正規化を求めました。

大学への米軍ヘリ墜落事件(04年)など基地がらみの事件が頻発、騒音などの基地被害も多発していました。

それに加えて米軍輸送機オスプレイの普天間基地への配備を政府が認めたのですから、沖縄県民の怒りは頂点に達します。

オスプレイ配備反対、普天間基地撤去、辺野古移設反対を旗印に、全市町村長・議長が署名捺印する「建白書」が13年1月政府に提出されました。この「建白書」の実現を求める県民が稲嶺名護市長を誕生させ、さらに翁長知事が

圧倒的な票差で当選させました。その直後の総選挙では全選挙区で「島ぐるみ候補」が圧勝するのです。

新基地建設反対を止める力は沖縄と連帯した全国の世論

翁長知事は、基地の経済効果はわずか5%に過ぎず、むしろ経済の阻害要因だと断言。辺野古新基地建設反対の県民世論は今や8割に達しています。

自治体ごとに「建白書実現島ぐるみ会議」がつくられ、

### 赤旗信州秋まつり

池田町からマイクロバスがでます

日時 10月11日(日)  
場所 やまびこドーム(松本市)  
会費 1,200円(交通費含む)  
時間 池田町役場午前8時半出発  
ハーブセンター8時35分

山下芳生 書記局長

武田良介 参議院比例候補  
唐沢ちあき 参議院選挙区候補  
藤野保史 参議院議員

文化プログラム  
制服向上委員会(下写真)など



名護市キャンパスシユワフ前には、連日島ぐるみ会議のメンバーを乗せたバスが到着。粘り強い座り込み監視・抗議活動が続けられています。政府にとって辺野古新基地は対米公約であり、戦争法制の一端を担っています。今後は国と沖縄県の法廷でのたたかいても予想されず。したがって、工事強行をストップさせるには、全国からの支援を含め、大きな世論を巻き起こすことが不可欠なのです。

(村端さんはこの7月1ヶ月間沖縄で県民の皆さんと一緒にたたかいて参加してきました。)

薄井議員は防災の取り組み、また地方創生のための職員の増加の必要性、介護サービスの多角化によるサービスの低下の問題性を指

摘しました。総じて町の対応は慎重姿勢が強くもっと積極的意欲的な取り組みを期待したいと思えます。

いま、女性登用が叫ばれる中、行政側は男性ばかりで女性が一人しか見られなかったのも残念でした。

(服部守正)

### 読者のひろば

皆さまからの投稿をお待ちしています。

#### 楽しかった町民登山

今年の町民登山は、8月22日高瀬溪谷の噴湯丘に行きました。一般車が入れない高瀬ダムからさらに奥へ、特別許可をもらって町のバスで入山。個人ではなかなか行けないところなので人気が高く、46名の参加でした。

噴湯丘は噴出した温泉の硫黄成分が固まってできた天然記念物で、思ったより大きく(3mほどか)まだ成長中です。登山クラブの方の案内で事故もなく、小屋で温泉にも入り楽しい一日を過ごしました。

(Uさん)

### お知らせ 今年もマレットゴルフ大会を行います。

日時 11月8日(日)  
8時半集合、プレイ開始は9時

場所 内鎌マレットゴルフ場  
表彰式および昼食は多目的研修センター

会費 500円  
(景品、おにぎり、豚汁代)  
(雨天中止とします。)

詳しい内容のチラシは後ほど出しますのでお誘いあってご参加ください。

